

科目名	教科書名	副教材名
中学1年 社会	社会科 中学生の地理 (帝国書院) 新しい社会 地図 (東京書籍)	中学地理資料 (帝国書院)

1. 授業のねらい

- ① 日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って日本の国土の地域的特色を考察し、地理的な見方や考え方の基礎を培い、日本の国土に対する認識力を高めます。
- ② 世界と日本の社会・文化・産業・自然環境の様子を理解し、地域的な共通性と異質性を見出せるようになります。
- ③ 地図を正しく読み、地図や統計・各種の資料から、人々の生活や産業の様子を理解できるようになります。
- ④ ニュース検定合格に向けて、世界や日本の時事問題に関心を持ち、自分の意見や考えを持ちます。

2. 授業のすすめ方

- ① 授業は、教科書の解説と関連する問題演習を中心に行い、地図帳・資料集を併用します。
- ② 授業範囲は教科書に記載されていない範囲まで行い、応用力を身につけます。
- ③ iPad や電子黒板を用いて、視覚的に双方向の授業を展開します。iPad は指示のあるとき以外は、机の中にしまってください。
- ④ ニュース検定対策として、テキストを用いて時事問題への関心を高めます。

3. 学習上の留意点

- ① 基本的な事項を「理解」して覚える。
- ② 地名は必ず地図帳を使用し、その位置を確かめ、印をつける。
- ③ 常に「なぜ、そうなっているのか？」を考える。
- ④ 資料、統計、地図から推理する。
- ⑤ 常に世界の新しい情勢に注目する。

⇒地理は、単なる暗記科目ではありません。「連想ゲーム」のように関連づけて理解していくことが、知識を定着させるポイントになります。

4. 副教材・参考文献

- ・アドバンス中学地理資料 (帝国書院)
- ・1/25,000 地形図「川崎」(国土地理院)
- ・ニュース検定公式テキスト&問題集 基礎編 (3・4級対応) (毎日新聞社)

5. 評価方法

- ・定期考査…定期考査5回 (100点×5)
- ・平常点…1学期40点, 2学期40点, 3学期20点。それぞれ提出物や長期休暇中の課題, 授業中の作業・態度などを総合して評価します。
- ・定期考査, 平常点等を基に「知識・技能」, 「思考・判断・表現」, 「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について学年末に評価します。

6. 定期考査

- ・授業で扱った事項、及び試験前に指定した範囲から出題されます。試験範囲は、考査1週間前ごろに発表します。
- ・各考査では時事問題を出題します。普段から、新聞・TV・インターネットなどを通して世界や日本で起きた出来事に関して、目を通す習慣をつけてください。
- ・新大学入試に向けた判断力・思考力を問う問題も出題する予定です。

7. 指導計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
一 学 期	四月	世界のさまざまな地域 1章 世界の姿 地球、国名と位置、緯度と経度、地球儀と世界地図	定期テスト、授業態度、課題提出などにより評価します。 【中間考査】 【期末考査】	地球儀や世界地図を用いて、地球環境について正しい知識を身につける。 世界を六つの州に分け学習する。自然環境、歴史的背景、産業、環境問題、人口、文化、結びつきをとおして、各州の特徴をとらえる。
	五月	2章 人々の生活と環境 世界の生活と環境、世界各地の衣食住、宗教と生活		
	六月	3章 世界の諸地域 (各州の自然環境、歴史的背景、産業、環境問題、人口、文化、他地域との結びつき等について学ぶ。) 1節 アジア州		
		2節 ヨーロッパ州		
		3節 アフリカ州		
七月	4節 北アメリカ州 【夏期課題】 身近な地域の調査についてまとめる。			
二 学 期	九月	5節 南アメリカ州 6節 オセアニア州	定期テスト、授業態度、課題提出、プレゼンテーションなどにより評価します。 【中間考査】 【期末考査】	世界を六つの州に分け学習する。自然環境、歴史的背景、産業、環境問題、人口、文化、結びつきをとおして、各州の特徴をとらえる。 「地形図」を通して地域の特徴を読み取る力を身につける。 日本の各地方の自然環境、歴史的背景、産業、環境問題、人口、文化の特徴をとらえる。
	十月	日本のさまざまな地域 1章 日本の姿		
	十一月	2章 世界と比べた日本の地域的特色 ※地形図の使い方 【ニュース検定4級受験】		
		3章 日本の諸地域 1節 九州地方 2節 中国・四国地方		
	十二月	【冬期課題】 日本の諸地域についてプレゼンテーションできるようにまとめる。		

三 学 期	一月	3節 近畿地方 4節 中部地方 5節 関東地方 6節 東北地方 7節 北海道地方	定期テスト, 授業態度, 課題提出, プレゼンテー ションなどにより評価し ます。 【期末考査】	日本の各地方の自然環 境, 歴史的背景, 産業, 環境問題, 人口, 文化 の特徴をとらえる。
	二月	日本の諸地域についてプレゼンテーションを行う。		
	三月			

※シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により省略や前後することもありうる。